第16号2024.2

人文社会科学論叢

人文科学篇 【論 文】

併合とボックス理論に基づく項と

付加詞の非対称性の分析

中島崇法 1

戦争とパワー、人間と動物

――日本哲学会シンポジウム「戦争と暴力」から

横 地 徳 広 (1)

【翻訳】

イブン・ワーディフ・ヤアクービー著『歴史』訳注(5)

亀 谷 学

大 塚 修

松 本 隆 志 13

フレデリック・ダグラス著

『私の隷属と私の自由』(一八五五年)

第十九章 堀 智 弘 (19)

社会科学篇 【論 文】

マネタリーベースの増大が都道府県実体経済に与える

効果のFAVARによる実証分析 山本康裕 51

準市場の優劣論とイギリスの病院の選択制(1)

児山正史 77

違憲審査における「論証度」 伊藤 健 99

青森県中南・西北圏域の

公共交通再編の現状と課題 大橋忠宏 141

スタートアップ・エコシステム構築と

公的機関の役割に関する予備的考察 髙島克史

大 倉 邦 夫 153

河上肇のリカード研究 福田進治 163

青森県における女性起業家の実態 林 彦 櫻 185

弘前大学人文社会科学部

弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』の刊行及び編集要項

平成28年6月22日教授会承認

この要項は、弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』(以下「紀要」という。)の刊行及 び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文社会科学部(以下「本学部」という。)で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の専任担当教員が含まれていなければならない。
- 4 論文として提出された原稿は、投稿者の希望によりレフェリーによる査読を付すことができる。
- 5 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 6 紀要本体の表紙, 裏表紙, 目次, 奥付, 別刷りの表紙, 研究活動報告については, 様式を研究 推進・評価委員会が決定する。また, これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 7 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 8 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 9 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 10 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 11 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成28年6月22日から実施する。

執筆者紹介

中 島 崇 法(情報行動講座/英語学)

横 地 徳 広(思想文芸講座/西洋倫理思想史)

亀 谷 学(国際社会講座/ユーラシア史)

大 塚 修 (東京大学大学院総合文化研究科/准教授/西アジア史)

松 本 隆 志 (中央大学人文科学研究所/客員研究員/イスラーム史)

堀 智 弘(コミュニケーション講座/アメリカ文学)

山 本 康 裕(経済システム講座/マクロ経済学)

児 山 正 史(公共政策講座/行政学)

伊藤 健(公共政策講座/憲法)

大 橋 忠 宏 (情報行動講座/地域科学・交通経済学)

髙 島 克 史(ビジネスマネジメント講座/経営管理論)

大 倉 邦 夫(ビジネスマネジメント講座/経営組織論)

福 田 進 治(経済システム講座/経済学史)

林 彦 櫻 (ビジネスマネジメント講座/経営史)

編集委員 (五十音順)

◎委員長

今 井 正 浩 亀 谷 学

◎杉 山 祐 子山 本 康 裕林 彦 櫻

人文社会科学論叢 第16号

2024年2月28日

編 集 研究推進・評価委員会

発 行 弘前大学人文社会科学部

036-8560 弘前市文京町一番地 https://human.hirosaki-u.ac.jp/

印 刷 やまと印刷株式会社

036-8061 弘前市神田四-四-五

Studies in the Humanities and Social Sciences

[Article]		
Argument-Adjunct Asymmetries in Merge and Box Theory	NAKASHIMA Takanori	1
War and Power, Human and Animal: Report on the symposium "War and		
Violence" (from the annual conference of PAJ in May 2023)	YOKOCHI Norihiro	(1)
[Translation]		
A Japanese Translation of Ibn Wādih al-Yaʻqūbī's <i>al-Ta'rīkh</i> (5)	KAMEYA Manabu	
	OTSUKA Osamu	
	MATSUMOTO Takashi	13
A Japanese Translation of Frederick Douglass, <i>My Bondage and</i>		
My Freedom (1855), Chapter XIX	HORI Tomohiro	(19)
[Article]		
An Empirical Analysis of the Impact of Monetary Base Expansion on		
the Prefecture Real Economies with FAVAR	YAMAMOTO Yasuhiro	51
Quasi-market and hospital choice in England (1)	KOYAMA Tadashi	77
The "Standard of Proof" in Judicial Review	ITO Takeshi	99
The present situation about reconstruction of		
public transport network in Tsugaru region	OHASHI Tadahiro	141
A preliminary study on startup ecosystem and public institution	TAKASHIMA Katsushi	
	OHKURA Kunio	153
Heline Kennelson Blands		100
Hajime Kawakami on Ricardo	FUKUDA Shinji	163
A Survey of Female Entrepreneurs in Aomori Prefecture	LIN Yanying	185